

自然教室チームだより

10月 自然観察会実施報告

「高山竹林公園からくろんど池へ」

実施日 10月27日(火) 天候 晴れ
 場所 高山竹林公園からくろんど池へ
 参加者 13名(チームメンバー5名、その他8名)

前々日までの雨マークが消えて観察日和となったこの日、竹林園に着いた皆さんは早速資料館に入り、陳列された竹細工に興味深そうに見入っていました。昔から高山の代表的な産業であった茶筌、茶道具、編み棒などが展示をさ



れており、茶筌作りの名人が作られた竹笛を吹かせていただいた

方もいて、興味は尽きないようでした。

施設の方に、50種以上有るといふ竹林を案内していただきました。茶筌の技術は「一子相伝」でしたが今は広く公開していることや、公園の「竹あかりイベント」のお話などを交えながら、楽しく案内をしていただきました。

近畿自然歩道を歩きながらの観察は、参加者がそれぞれ知っていることを教え合う形で行いました。時々立ち止まって、有志の解説に耳を傾けながら、路端の秋の植物や、樹木を確認しながら、くろんど池へ向かいました。

昼食後、ネイチャーゲームと自然あそびを楽



しんだあと、色づき始めたカエデや、センダングサの群生地をみながらゆっくり歩いて、バス

停に着き、観察会の終了としました。

(平岡久美)

H27年度 校庭の自然観察会の振り返り

校庭の自然観察会は子供たちに五感を使って自然の不思議や魅力を味わってもらい、自然に親しむ気持ちを育てること、そして私たちも一緒に楽しむことを目的としていますが、本年度もその目的は十分に達成できたと思いません。年間の振り返りは以下のとおりです。

1. 実施状況

自然観察4回、昆虫観察1回で合計5回実施した。佐保台小の昆虫観察が台風接近のため中止となり、全体で前年比参加人数は減少となった。(育英は授業、他は放課後子ども教室)

学校	月日	スタッフ	児童	主催者	合計
帯解・自	6/3	6	49	12	67
育英	6/6	7	32	4	43
佐保台・自	6/24	10	58	5	73
佐保台・昆	9/9	台風接近で中止			
帯解・昆	9/16	6	40	9	55
月ヶ瀬	10/14	4	19	3	26
H27	5回	33	198	33	264
H26	6回	39	207	38	284
増減	△1	△6	△9	△5	△20

(注) 自は自然観察、昆は昆虫観察

帯解と佐保台で参加児童が急増した。

2. 内容について

- ①今年も知恵を絞って新たなポイントを開拓した。コノテガシワ、クチナシ、カヤツリグサなど子供たちも喜んでた。
- ②自然工作はクマのペンダントを中心に進めた。それぞれ工夫して楽しんでた。
- ③昆虫観察はとても人気があるが、今年は天候が悪く実際に外でできず残念だった。

3. 今後について

需要は今後とも見込まれるが、参加スタッフの確保の関連もあり、よく検討して対応したい。

(倉田晃)